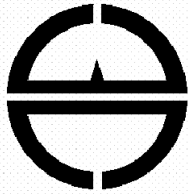




東北大学



2014年3月18日

東北大学電気通信研究機構

宮城県山元町

宮城県山元町において災害時に有効な衛星通信ネットワークの実証実験を実施

東北大学は、大規模災害時において地上系通信インフラが地震・津波などで損壊した場合にも、災害の影響を受けにくい衛星通信システムにより、被災地のニーズに応じた通信回線確保を円滑に図るための研究開発を行っております。このたび、東日本大震災で大きな津波被害を受けた宮城県山元町にて、本開発成果の実証実験を実施することになりましたのでご案内いたします。

記

1. 日 時: 2014年3月25日(火) 午後1時～午後2時
2. 場 所: 山元町中央公民館(宮城県亘理郡山元町浅生原字日向12-1)
3. その他: 本件は、以下の総務省の研究開発の成果です。
 - 平成24年度「災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発」(研究代表者: 末松 憲治 東北大学教授, 共同研究機関: 東北大学, 富山高等専門学校, スカパー JSAT, アイ・エス・ビー, サイバー創研)
 - 平成24年度(補正)「災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発」(研究代表者: 末松 憲治 東北大学教授, 共同研究機関: 東北大学, 富山高等専門学校, アイ・エス・ビー, サイバー創研)
 - 平成23年度(3次補正)「災害時に簡易な操作で設置が可能な小型地球局(VSAT)の研究開発」(研究機関: スカパー JSAT)

また、実証実験においては、独立行政法人情報通信研究機構(NICT)ワイヤレスネットワーク研究所スマートワイヤレス研究室(原田 博司 室長)にご協力頂いております。

お問い合わせ先

東北大学電気通信研究機構

教授 末松 憲治

准教授 亀田 卓

電話番号 (022) 217-6121

メールアドレス kameda [at] riec.tohoku.ac.jp

([at] を @ に直してください)